

らぼる通信

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 千葉 裕

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
らっぽう診療所 ☎ 24-7007
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第102号 2012.7.15



ひまわり

ゴッホのひまわりは、夏の強烈な目差しに向かって立っている。太陽の炎のような花びら。一本のひまわりの存在感が見る者に迫ってくる。

昔みた映画「ひまわり」は、第二次世界大戦で無数に死んだ兵士を葬ったウクライナの丘陵が戦後ひまわりの畑になり、その広大な大地を映す。そこに咲く何百万本のひまわりがスクリーンから溢れる。延々と大地に立ち尽くす無数のひまわりが目には焼き付き、見るものを圧倒する。画面の奥から、非業にたおれた兵士一人一人の姿が浮かび上がってくる。

ひまわりは一本だろうが、何百万本であるうが、一本一本が起立して主張する。決してその他大勢にはならない。主張する花だ。

今年の夏も沖縄で長崎で広島で福島で東北大震災の地で日本各地で…多くのひまわりが咲くだろう。

写真のひまわりを見つめると、逝った人の声が聞こえる。「足を大地に踏ん張れ。」「日に向かって頭を上げろ。」「明日がある。へこたれるな。」「決して我々を忘れるな。」

昇る日をひまわり立って迎えけり

なお規

主協の根を広げ

ろっぽうビル多目的ホール



前田貞夫理事長

あいさつ



昨年3月の東北大震災と原発事故から1年が

過ぎ、政府の政策、日本人の価値観が変わってきた。大多数の国民の脱原発の思いにもかかわらず、今また、再稼働という政策に、国民の意思との隔たりを感じる。この大震災に対して、たじま医療生協は様々な支援活動を行ってきた。署名、学童会を行うことも様々な集会にも参加してきている。今後脱原発の活動をやっていきたい。

一方、わが医療生協は、収

来賓あいさつ



藤原高志
(兵庫県民主医療機
関連合会常任理事)

民医連は、全国での様々な活動の架け橋になろうという活動方針のもと、今でも東日本大震災に対し現地で支援助を続けている。医療の無料低額診療、研修医の獲得などにも取り組んでいる。これからも反原発、反TPPに対し、先頭に立って活動していく決意である。

益も利益も全体では過去最高になつている。今年も国際協

同組合年でもあり、人の絆や協同組合を見直されつつある。ブータン国王が国民の幸福こそ大事であると言ったように、住民の健康安心こそ幸福マップに他ならないと思つている。医療生協創設から17年、その活動にみんなが喜びを見出しつつある。支部活動も様々な工夫がなされてきている。2015年には20周年を迎え、4000人の組合員の結集をめざしている。17年間理事長をしてきたが、今日の姿を喜ぶとともに職員、役員、そして組合員の皆様に心から感謝しながらこの職を辞し、弁護士活動に励みたい。



村岡峰男
(日本共産党
但馬地区委員長)

様々なこのあつた17年であった。開設前には阪神淡路大震災、開設後には台風があつたが、それにもめげずここまで来た。苦難のあるところに医療生協がある。我々も、これからも国民のために頑張りたい。

議案提案

西垣栄専務と事務局が2012年度の事業と運動の進め

方を含む五議案を提案。全議案は承認された。

仲間増やし目標達成支部表彰



様々な活動を通して仲間増やしをした神美支部と鶴城支部に、理事長より表彰状と金一封が送られた。

討論

鶴城支部



福井喜一
理事

今年度8名の仲間を増やした。事前にグッズを準備し、日常的に顔を合わせ、信頼関係ができてくる人に会い、要求に合わせた話をして成果を上げた。放射線測定器の募金活動は、運営委員が組合員のところを回って、目標以上の額を集めた。訪問看護ステーションえがお

民医連の新人職員研修会に5名が参加して学習し、民医連の歴史をはじめ、民医連の精神、活動内容などを学んだ。帰ってから、利用者の健康とくらしを守るために職員同士で意見交換した。家族の思いを大切にしながら、在宅で充実した看護ができるよう頑張っていきたい。

神美支部



村尾八重子
総代

健康づくりのためにゴルフで班会を作り、大勢の人に参加してもらい、その中で組員を増やしてきた。ラジボールでの班会も作り、楽しく汗をかきながら、休憩時間にはお茶を飲み、意見交換をしている。最後に一句

「健康は笑顔を生み出す宝物」

ろっぽう診療所看護師長



彦坂陽子
総代

先進国から後れをとつていた我が国の予防接種は、乳幼児の病気の予防と重症化を防ぐためによく進んできた。



数森章子
総代

地域・組合員のつながいを強め、医療協同の“わ”をひろげよう

全国46事業所・団体からメッセージ 第17回通常総代会 6月30日(土)但馬空港ターミナル

多くの予防接種に戸惑うお母さんたちに、個別に接種の方法を指導した。その他の予防接種も含め、組合員の増加につながっている。健康への取り組みの評価や、病気の早期発見のためにも健康診断を受けましょう。



西村 素子
総代

「ゴミ処理場建設反対の活動」について報告。昨年、県は都市計画事業を認可し、土地収用法の適用という暴挙を行ってきた。「北但み問題の会」に加えて竹野の地元では、「アイルの会」、民宿のおかみさんたちの「竹野の命を守る女性の会」が加わり反対運動が盛り上がりつつある。



八木田美佐子
総代

今年度の方針「あなたのえが

おが見たいから いつもえがおでやさしい介護」を合言葉に、お宅を訪問し介護、日常生活の介助を行っている。但馬は高齢者も多く、病院での入院期間が限られるということもあり、在宅介護の需要が増加している。職員の入れ替わりもあつたりするが、今までと変わらない活動をしていきたい。



上田 伴子
総代

昨年度より健康チャレンジに取り組んでいる。今年も時期もよく、支部内で9名が参加している。内容は様々だが、手帳もいまだき、つけやすくなつた。私は、40分歩くと決め歩いている。お互い声をかけ合いながら、それを励みに頑張っている。皆さんと一緒にがんばりたい。



長崎 章
理事

今年も国民平和大行進を行う。平和と安全は医療生協の基本。7月4日～9日まで、それぞれ参加しやすい場所です是非参加してほ

しい。通し行進の人もいるが、特に7月7日は医療生協が担当することになっている。また8月4日～6日には広島で平和大会もあり、参加してほしい。



岡野 真理子
総代

学術交流集會に参加したときに発表したことを報告。高齢化が進んでいる但馬での6年間の訪問入浴の活動を紹介した。最初は赤字だったが、スタッフのレベルアップをはかり、他の部署とも連携して赤字を解消することができた。また、車も軽自動車になり、多くの困難が解消されてきた。利用者さんの笑顔をめざしながら、今後も日々勉強していきたい。



藤井 高雄
理事

今、消費税増税の動きがある。増税によって、必要なものを買えなくなる人が増え診療所も影響を受ける。診療報酬がマイナスに改定され、収入は減っているのに、増税によってさ

らに減る。TPPのことも医療に関係なくはない。保険会社がたくさん入ってきて、アメリカのようになってしまう。医療の営利化が進み、貧富の格差、地域間格差が大きくなる。医療生協は住民に依拠している。私たちはこれからも住民主体の医療、介護、保健、福祉活動を進めていきたいと考えている。

新旧理事紹介



千葉 裕
新理事長

千葉裕新理事長が新旧理事を紹介。

理事長就任あいな

1995年にたじま医療生協が設立されましたが、設立前から一貫して医療生協が但馬に根づくように奮闘いただきました。前田貞夫理事長、森垣修副理事長が今回退任されることになりました。医療生協も3,000人を超え、医療生協内の医療と介護の密接な連携と医療生協の枠を越えた医療と介護のネットワークの構築など、但馬にこれまでなかつた成果を上げています。また、「公立病院守れ」の運動などをすすめる、但馬の医療・

福祉の皆ともなっています。こうした功績に対し感謝を申しあげます。今後も前田前理事長におかれましては名誉理事長としてご指導をいただきませんが、よろしくお願いいたします。

そして、保健活動でご活躍をいただきました石津信理事、川戸宏子理事、また西野重幸監事が退任されることになりました。長い間ありがとうございました。

2012年は国連が定めた「国際協同組合年」です。たじま医療生協は「よりよい社会」を築いていけるよう事業と活動をすすめていきますので、新役員体制につきましてはご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

**前田貞夫理事長
退任あいさつ**

たじま医療生協設立の17年前以前から、但馬に医療生協の病院・診療所をつくらうという取り組みが始まっていた。神戸にいたとき生野のイタイ病のこと

たじま医療生協設立の17年前以前から、但馬に医療生協の病院・診療所をつくらうという取り組みが始まっていた。神戸にいたとき生野のイタイ病のこと

様々な問題があった。特に、大水害のときには大変であったが、全国の民医連からの支援があり、今日に至った。今回退任する理事、監事とともに様々な思いが走馬灯のように廻ってくる。辞めてからも、医療生協にかかわっていききたい。そして今後、創立20周年、さらにはその先も、新しい体制のもとに、施設が但馬のどこにでも利用できるように広がることを心からお願ひし、お礼のあいさつしたい。

新旧役員紹介

理事

- 干葉 裕 (理事長・代表理事)
- 朝倉 宣征 (副理事長)
- 中家 和美 (副理事長)
- 藤井 高雄 (副理事長)
- 西垣 栄 (専務理事・代表理事)
- 池田 恵子 (新任)
- 石黒 誠一
- 大谷 晴観
- 小林 良子
- 小牧 忍 (新任)
- 谷岡 滋雄
- 中川 健一 (新任)
- 長崎 章
- 中嶋 八重子
- 西村 幸枝
- 福井 喜一

監事

- 宮口 直規
- 伊藤 邦明
- 中村 典子 (新任)

名誉理事長

- 前田 貞夫

退任理事

- 前田 貞夫 (前理事長)
- 森垣 修 (前副理事長)
- 川戸 宏子
- 石津 信

2012年度総代

退任監事

- 西野 重幸

新田・中筋支部

- 伊勢 信幸 井上 久子
- 岡崎 義久 奥 君子
- 金澤 久子 金谷 美津子
- 小西 明男 小西 恵子
- 島貴 敏乃 清水 秀夫
- 高橋 増子 田部 節野

神美支部

- 辻北 恵子 南北 美津枝
- 野竿 糸江 宮脇 昌之
- 八木田美佐子 八木田百香子
- 山本 昭子 和田 和人
- 岡本 妙子 岡田 喜幸
- 岡田 信子 黒田 政良
- 斉藤 薫江 田中 千代野
- 美藤 竹乃 美藤 才子
- 村尾 八重子

鶴城支部

- 池上 小末 稲葉 淳
- 岩崎 勇 越智 さか枝
- 黒坂 三重子 高垣 圭介
- 中島 嗣夫 福井 康子

亀城支部

- 安治川 陽子 木下 賢司
- 高尾 伊津美 千野 節子
- 西垣 善之 西田 欣三
- 古橋 省三 森田 治
- 山西 洋平 山本 昭男

北西支部

- 上田 伴子 江中 陽子
- 太垣 久代 田原 恵子
- 田原 達夫 中家 貞雄
- 中奥 正幸 長野 桂子
- 西垣 正之 福井 茂夫
- 前田 嶺子 宮本 利明

日高支部

- 芦田 實 大谷 英子
- 岡本 了介 小山 薫槻

やぶ支部

- 清水 信次 谷口 安夫
- 長岡 正樹 仲義 満
- 成田 浩文
- 嵐 忠幸 上田 政己
- 片山 正敏 雲田 正年
- 藤原 敏憲 松井 とも子

朝来支部

- 安保 嵐子 磯 諭
- 能見 美也 藤室 清子
- きたみ支部
- 井原 和四郎 立花 治
- 谷口 敏夫 西村 素子
- 平井 康正 山本 昭一郎

香美・新温泉支部

- 石津 榮一 瀬戸浦 照子
- 谷口 紀子 南垣 久美子

出石・但東支部

- 小西 康之 新藤 やよい
- 西野 章子 西野 理絵子
- 湊崎 博

職員

- 岡野 真理子
- 数森 章子
- 瀬渡 亜由美
- 春木 圭介
- 彦坂 陽子
- 宮田 由紀
- 山崎 順子

2012年支部対抗グランドゴルフ大会開催!



新緑のさわやかな風が吹く青空の下、6月1日豊岡市中筋の円山川運動公園で2012年たじま医療生協支部対抗グランドゴルフ大会が開催されました。但馬地域内の9支部から昨年を上回る15チーム91名が参加しました。神美支部の6チームをはじめ、その他の支部でも複数のチームを出して優勝をめざして参加しました。

競技中のホールインワンも15名と多く飛び出し、表彰式の時にはひとときわ高い歓声に包まれました。団体15チームの中から優勝は亀城支部チームでした。

参加者からは「とっても楽しかった」「ぜひとも秋にまたやりたいですね」との声。初めて

の人もベテランも合い混ざって心地よい一日を過ごしました。



チーム成績

優勝	239点
電城チーム	239点
準優勝	274点
森尾Aチーム	274点
第3位	274点
長谷Aチーム	274点
第4位	275点
みひらきチーム	275点
第5位	275点
森尾Bチーム	275点

第12回保健学校 子育て支援講座 『食物アレルギー』

『食物アレルギー』

大谷 晴観

今年で12回目となる保健学校。昨年に続いて「子育て支援」をテーマに森岡芳雄先生の講演が6月21日に開催されました。

参加者は、患者のお母さんたちだけでなく、保育園の保育さん・調理師など合わせて26名。

講演後の感想では、「小麦を少量使った料理を試してみようと勇気がわいた。」「アレルギーのO&Aでは自分以外のことも知ることができて、とてもよかったです。」「この課題を学校側でもっと働きかけをしてほしい。」などの感想が出されました。

健康アドバイス12

「お口を健口にして体も健康に」①

ろっぽう診療所 看護師 古谷 弥生

大切なのは?

「歯磨きで汚れを落とすきり、細菌の数を減らすこと」
 「よく噛んで唾液がたくさん出るようにすること」

口と病気の関係

私達の口の中には、たくさん細菌がいます。その中のむし歯や歯周病に関係する病原菌のつくりだす毒素が、動脈硬化・心臓病・糖尿病・早

産などの病気を誘発すると考えられる様になってきました。逆に、これらの病気が歯周病を悪化させるという関係も明らかになっていきます。

また、高齢者の場合は口の中の細菌が気管に入ってしまった、誤嚥性肺炎(ごえんせいはいえん)を起こすことも少なくありません。

食後の歯磨きを実践しましょう。(続く)

急募

ケアマネジャー
訪問看護師
登録ヘルパー

詳しくは
担当：西垣・村井まで
(TEL 24-7007)



ろっぽう診療所 診療体制

内科・小児科・リハビリテーション科
電話 24-7007

	月	火	水	木	金	土
午前診療 9時~12時	○	○	○	○	○	○
午後診療 2時~4時	(往診)	(往診)	(往診)	(往診)	(往診)	
夜間診療 5時~7時			○		○	

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号

居宅介護支援事業所えがお	TEL 0796-24-7013 FAX 0796-24-6154
訪問看護ステーションえがお	TEL 0796-24-6144 FAX 0796-24-6154
ヘルパーステーションえがお	TEL 0796-24-4731 FAX 0796-24-4733
訪問入浴サービスえがお	TEL 0796-24-4731 FAX 0796-24-4733

シリーズ たじまを調べる④

<但馬国府の遺跡 ③>

祢布ヶ森遺跡

(但馬国府・国分寺館長) 加賀見 省一

(豊岡市日高町祢布)その①

祢布ヶ森遺跡(にようがもりいせき)は、豊岡市役所日高総合支所と但馬国府・国分寺館の間にある遺跡です。昭和49年度の発掘調査で、平安時代(9世紀代)の建物跡や井戸、溝などの遺構と、輸入陶磁器を含む多くの土器などが見つかり、何らかの役所跡であると考えられてきました。その後、日高町役場(現豊岡市役所日高総合支所)が遺跡の隣接地に移転し、関連する公共施設などの建設に伴い発掘調査が進みました。

平成4年に実施した県立蚕業試験場の発掘調査では、建物の方角を意識してコ字型に配置した大型の掘立柱建物群(地面に穴を掘り、そこに柱を立てる建て方)と、役所跡でよく使われる蒸籠(せいろ)組みの井戸が広範囲で見つかりました。建物に使われた柱は、ヒノキ材の直径35~40cmといった太いものでした。この特徴は、役所跡であることを示すものであり、建物の時期は、出土した土器から9世紀代であることがわかりました。

この時点では、祢布ヶ森遺跡を国府跡と断定することはできなかったのですが、国府発見に大きな手ごたえを感じました。(続く)



蒸籠組みの井戸は、四隅に柱を使わずに蒸し器の蒸籠のように木を組み合わせて作っています。



材料と分量(8個分)

- ホットケーキミックス…200g
- 牛乳……………100cc
- 卵……………1個
- にんじん(すりおろし)100g
- 砂糖……………30g
- レーズン……………30g
- アルミカップ(9号)………8個

にんじん蒸しパン

【作り方】

1) ボールにホットケーキミックス、牛乳、卵、にんじん、砂糖、レーズンを加えよく混ぜる。

(レーズンは少し残して最後に上に乗せてもよい)

2) アルミカップをプリン型(湯呑でもよい)に入れて、

1)を大さじ2杯程度(カップ8分目)入れ、蒸し器で10~13分蒸す。(竹串で刺してみても確かめる)

カロリー(1個あたり)
135キロカロリー
たんぱく質 3.4g
脂質 1.8g



亀城支部 高尾 伊津美

一昨年退職した時、仕事での体力を維持しようと思い、ウォーキングを始めました。円山川堤防、神武山、文教府など豊かな自然が身近にあり季節の移ろいを感じな

私の健康づくり 健康づくりチャレンジに参加して

がら歩く楽しみで気がつけば習慣となりました。

今年健康推進委員となり「健康づくりチャレンジ」への参加を呼びかけ10名のエントリーがありました。ほとんどの方が60歳以上で持病を抱えている人、チョット足腰に自信のない人も、無理のない目標を掲げ取り組みに参加されたことだけでも意義あることだと思います。

歳とともに体力は衰えるとは思いますが、運動習慣を持つことで健康増進を図り、体力を少しでも長く維持し前向きに暮らす。一人ではなく皆で、元気でいきましょう!と掛け声をかけるような「健康づくりチャレンジ」皆さんの結果を楽しみにしています。

今年の私のチャレンジは毎日1万歩から週3回1万歩とし、歩かない日は自転車で別の筋肉を鍛えて山登りにも挑戦しようと思っています。医療生協の山登りが大好きです。新しい計画を首を長くして待っています。